令和4年7月号

米沢市在宅医療 介護連携支援センターたより

2022.7.20 発行

センターからのお知らせ

- ・アンケート結果 「センターで実施してほしい 研修会」について
- ・山形県医療ソーシャルワーカー協会、置賜ブロックとの意見交換会の報告

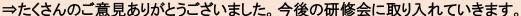


米沢市マスコットキャラクター お船の方/おせんちゃん ©aki okano

◆研修会等のアンケート結果

◎センターに実施してほしい研修会 (令和4年5月1日~5月31日調査分より抜粋)

- ・在宅医療・介護連携について ・看取りについて ・終末期のケア(具体例を取り入れて)
- ・緊急時の対応 ・身体拘束・虐待防止について ・認知症支援について
- ・感染対策(初動とゾーニング、PPE 装着について、施設での対応)
- ・排泄、褥瘡予防処置、皮膚疾患の処置など、
- ・薬の知識、高齢者がかかりやすい病気など、
- ・機能訓練について(入所者が気軽にできる運動)
- ・看護師(施設勤務)のスキル向上研修





◆令和 4 年度 山形県医療ソーシャルワーカー協会 置賜ブロック主催 〜米沢市在宅医療介護連携支援センターとの意見交換会〜

- ◎日 時 令和4年6月7日(火)16:00~17:00
- ◎開催方法 ZOOM でのオンライン開催
- ◎参加機関 三友堂病院、公立高畠病院、三友堂リハビリテーションセンター、舟山病院

米沢市立病院、米沢市在宅医療・介護連携支援センター

◎内 容

- ○米沢市在宅医療介護連携支援センターより、機能と役割、主な取り組みについて紹介
- ○各医療機関より ACP の現状、課題について報告
- ○意見交換等(一部抜粋)
- ・「おしょうしなノート」についても、病院だけでなく、地域の関係機関が同じようにかかわれる しくみがあればいいと思う。
- ・"病院に入院したから"ではなく、在宅にいるときから、家族で話し合うツールとして地域に 普及されれば良いと思う。
- ・地域で考えるうえで、まずは、病院関係者で共有できるよい機会になったと思う。



広報 よねざわ 8月1日号に掲載予定 **米沢版エンディングノート「おしょうしなノート」** 是非、見て下さい。